

## 地域コミュニティのしくみ づくりなどについて考える



4月18日に野母崎行政センターで最初の説明会を行いました

6月3日まで、「地域コミュニティのしくみづくり」「行政サテライト機能の再編成」「新市庁舎の建設」についての説明会を、市内17カ所で開催。人口減少や少子高齢化が進む中、暮らしやすいまちであり続けるために、地域の新しいしくみづくりについて市長が説明し、市民のみなさんと意見交換を行っています。

市では、説明会での意見を踏まえ、暮らしやすいまちを今後も目指していきます。

■問い合わせ 地域コミュニティ推進室(☎829-1283)

## 将来的に600人の雇用確保 を目指します



開所式には行政・大学など関係者約50人が参加しました

オリックス生命保険株式会社の、長崎ビジネスセンターの開所式が、4月11日に行われました。

同社は本社機能の一部を持つ初の地域拠点として、昨年10月に長崎市に事業所を開設しましたが、業務拡大に伴い万才町に移転しました。

地元採用で転勤のない地域限定正社員を中心に、コールセンター業務のほか、保険の新規受付や支払い業務を行っています。

■問い合わせ 産業雇用政策課(☎829-1313)

## 「暴力のないまち」に 1,000人が決意



暴力追放に向けて気持ちを新たにしました

4月22日、今年で10回目となる「暴力追放『いのちを守る』長崎市民集会」が市民会館で行われ、防犯活動に取り組む市やPTA、地域自治会など116団体、約1,000人が参加しました。

集会では、市長が10年前に比べて暴力団などの犯罪が減っていることに触れ、「平和なまちへの想いを次の世代につなげていきたい」と話しました。

その後、参加者で市内中心部をパレードしました。

■問い合わせ 安全安心課(☎829-1231)

## 「NPT準備委員会」開催 核兵器廃絶を世界に訴える



被爆地の想いを世界に訴えました

5月3日、ウィーンで開催された核不拡散条約(NPT)再検討会議第1回準備委員会に市長が出席し、核兵器禁止条約の必要性を訴え、核保有国や日本に制定交渉会議への参加を求めました。

さらに、8月に長崎市で開催される平和首長会議の総会に向け、役員都市との意見交換も行いました。

市では、今後も関係機関と連携し、「核兵器のない世界」の実現に向けた取り組みを続けていきます。

■問い合わせ 平和推進課(☎844-9923)